

グローバル市場で得た経験で日本の金融資本市場に貢献するMisys

—Sophisとの統合でバイサイド向けソリューションも強化—



Mr. Boon Huat Lee, Managing Director, Asia Pacific

Mr. Noriaki Kanda, Country Manager (聞き手 MSOG編集部 富田、鈴木)



MSOG

TCM (トレジャリー&キャピタルマーケット) 分野で提供されているソリューションとサポート体制は

Boon) 金利、クレジット、株式、外国為替、FXデリバティブ、先物、オプション、債券、コモディティ、仕組み商品、商業融資などあらゆるアセットクラスに対して、クロスアセットでフロントからバックオフィスまでサポートできる包括的なソリューションを提供しています。また、市場、信用リスクについてキャピタルマーケットのニーズの応える広範なリスク管理ソリューションも持ち、世界で500以上の有力金融機関に利用されています。TCM分野だけで、1800人のスペシャリストを擁し、他の追随を許さない専門知識で、高いシェアを獲得しています。

アジア地域の本社はシンガポールにあり、日本を含む12カ国に事務所があります。インド、中国、フィリピンに3つの主要な開発と顧客サービス拠点があります。現在、日本には30社の顧客があり、サミットの日本におけるインテグレーションパートナーである新日鉄ソリューションズを通じて、サービスを提供しています。

MSOG

Misysの国際的なネットワークや経験は日本の顧客にどのように貢献できるでしょうか。またSophis買収の効果は？

Boon) アジア太平洋地域で30年以上活動しており、現在は全社員の半数以上がこの地域で働いています。Sophisの買収によって、製品の機能と専門知識の幅をさらに広げる事が可能となりました。両社のビジネスを統合する事によって、トレーディング、投資判断支援、ポートフォリオ管理、リスク管理、コンプライアンスからプライシング、担保管理まであらゆる機能をカバーしています。Sophisのソリューションはセルサイドとバイサイドの双方で利用されていて、バイサイドでのプレゼンスは、Misysがこの有望な市場に浸透するのを加速させることになるでしょう。さらにSophisの株式、株式デリバティブ、コモディティ分野におけるセルサイド向けソリューションは、Misysの強みである金利デリバティブ、外国為替、債券並びに商業融資分野を補完し、現在市場で利用可能なソリューションの中で、もっとも広範囲なカバレッジと機能を持つソリューションが提供できるようになりました。

また、アジアリスク誌の2010年の最優秀テクノロジー賞の他、Misys、Sophisのソリューションは数多くの賞を獲得しています。

MSOG

GMS2011でのMisysブースの見どころは

神田) 以下の製品をご紹介します。

Misys Summit FT : OTCデリバティブ、仕組み金融など幅広い商品を含む高機能なグローバル投資銀行向けソリューション

Misys Opics Plus : FX、マネーマーケットの商品を幅広くカバーする集中型トレジャリー、トレーディングのソリューション

Misys Loan IQ : ローンのライフサイクルをカバーするシンジケーション、バイラテラルローン向けコマースレンディングのソリューション

Misys Sophis RISQUE : 世界の投資銀行上位25社3分1以上にて使用されているクロスアセットのトレーディング・リスク管理のセルサイド向けソリューション。

Misys Sophis VALUE : グローバルなアセットマネージャーからヘッジファンドなどのバイサイド向けのクロスアセットポートフォリオ・リスク管理のソリューション。

こうした製品の紹介を通じて、Sophisとの統合のメリット、提供するソリューションの広さと深さ、アジア地域にいけるTCM分野での戦略、新日鉄ソリューションズとのパートナーシップについてもご説明します。

MSOG

TCM分野で、日本の金融機関が今年取り組むべき課題は何だとお考えですか

神田) 米国のドッド・フランク法、バーゼルIII、IFRSなど規制対応のための負荷は世界的に増大しており、日本の金融機関も様々な形で影響を受ける事が予想されます。カウンターパーティーのリスクをいかに監視し管理するかが、市場分野でのもう一つの重要な課題になります。Misysは、規制変化に対応するためのソリューションパートナーとして、国際的な大手金融機関と緊密に協力しています。米国や欧州での経験を共有することで、日本の市場に貢献したいと考えています。すべてではないにしても多くの金融機関がROI、TCOや運用コストの削減という問題に直面しています。分散したシステムをSTP化することも課題です。金融ITソリューション分野をリードする企業として、クロスアセット、STPワークフローやリスク管理ニーズに応える多くのソリューションがお役に立つでしょう。